

製品名: CPO ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09325**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	CPO
別名	Carboxypeptidase O (CPO;EC 3.4.17.-)
遺伝子 ID	130749.0
SwissProt ID	Q8IVL8
免疫原	ヒト CPO 由来の合成ペプチド AA 範囲: 50-100

背景

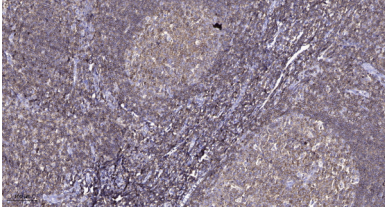
カルボキシペプチダーゼ O(CPO) Homo sapiens この遺伝子はメタロカルボキシペプチダーゼ遺伝子ファミリーのメンバーです。
[RefSeq 提供、2011年1月],補因子:サブユニットあたり1個の亜鉛イオンを結合します。機能:C末端の酸性残基を持つタンパク質を

切断する可能性のあるカルボキシペプチダーゼです。類似性:ペプチダーゼ M14 ファミリーに属します。、

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈した (4°Cで一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、45 分)。